



M9.0の威力、施設地階の法面に生じた段差

☆震災臨時特集号☆

写真で綴る

いわさき荘だより

発行責任者
いわさき荘
広報委員会



モルタル脱落、ボランティア室

施設建物被害状況その①

▽さて、いわさき荘においては建物のひび割れ等、若干の被害はございましたが入所者様、職員は全員無事でした。さらに震災直後より個人・団体など様々な方より心のこもった支援物資を頂戴しました。心からお礼申し上げます。

臨時号発行に際して

施設長 橋本敏

▽去る三月十一日午後二時四六分、未曾有の東日本大震災が発生、福島県を始め東北地方の太平洋沿岸部は壊滅的な被害が生じ、更に東電福島第一原発の水素爆発による放射能拡散及びそれに伴う風評被害と皆様方にも少なからず影響があったこととご察し申し上げます。この場を借りまして被災されました方には改めましてお見舞い申し上げます次第です。一日も早い復旧を願っております。



基礎部とはく離れた柱



液状化現象か、建物の地下構造物がむき出し状態



施設建物被害状況その式

▽施設内の被害状況を掲載しておきます。



温泉配管の応急修繕状況！



温泉用配管破断、滝のように流れる



3階居室エアコン吊り器具破損



床のめくれ上がったボランティア室



3階廊下の手すり基部破損

苦勞の連続避難生活

▽震災直後の三月十一日以降、施設のライフラインは電気を除き全てストップしてしまい特に水の工面に関してはかなり苦勞し入遠野の職員自宅の簡易水道への水汲みは日課となり自衛隊の給水活動が確実に実施されるまで続きました。こうした状況下でもいわさき荘はかなり恵まれていて、後述にあるように個人・団体からの支援物資の提供により入所者・職員ともこの難局を無事乗り越えることが出来ました。



安心しきってスヤスヤと寝入る皆様



デイサービス職員のリードで体操？



3階食堂にて施設内集団避難！

待ちに待った給水車来荘

▽三月十四日、待ちに待った給水車が来荘しました。それまで遠野の職員自宅の簡易水道まで汲みに行っていた苦労からやっと解放された思いでした。



市より委託された給水車到着！



水だ！水だ！水だ！



ありったけのペットボトルへ小分け作業



水を溜められるものなら何でもOK

特養避難所？生活



洗濯物たたみ作業なら任せなさい



おにぎりは最高のごちそう



腹が減っては戦はできぬ！

救援物資ありがとうございます！

▽今回、全国の個人及び各団体様より暖かい支援物資を頂戴いたしました。詳細等に関しては施設のホームページへ掲載してございますので是非ご覧ください。



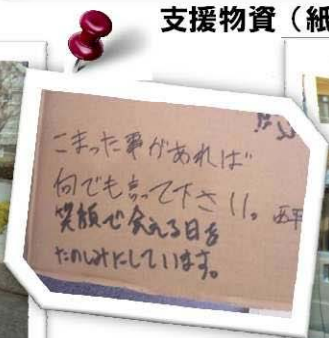
NPO法人ザ・ピープル様、



支援物資（紙おむつ）の山



ネイバーフットカンパニー様



地域支援活動

地域への支援活動

▽いわさき荘は今回の災害に際して次のような支援活動を展開しました。

○炊き出しサービス

・長倉小学校へ避難された方々。



○入浴サービス

・長倉小学校へ避難された方々。
 ・湯本高校へ避難され歩行困難な方（送迎付）。
 ・悠々の里へ入所されている方々。

○給水サービス

・地域の住民の方々。
 ・悠々の里。
 ・パノラマ。

○介護職員派遣

・健康福祉プラザへ避難された翠祥園。



編集後記

皆様へ

この度の震災に関しまして、沢山の皆様からご心配の連絡や励ましを頂きまして誠にありがとうございます。余震もまだ続いておりますが、幸いにも施設への被害は軽微で、不便ながらも日常業務が送れるよう、職員一同力を合わせて頑張っておりますのでご安心いただけますよう報告申し上げます。他方、報道でご存じの通り原発の問題等まだまだ余段の許さない状況下ではございますが当法人基本指針の精神のもと入所者第一で業務に励む所存です。

いわさき荘だより編集委員一同

メール：info@iwasakisou.jp

ホームページ：http://iwasakisou.jp/

物品寄付

ありがとうございます

☆支援物資とは別に施設へ物品を寄付された方々です

◎佐藤 美保子様 タオル 一袋
 ◎磯上 久仁子様 タオル、晒、手ぬぐい等